

# 令和3年度 事業計画書

一般社団法人 地域公益推進機構

中期目標 (2019年～2022年)

## 地域課題を解決する組織の充実と発展をめざして

これまで多様な連携を図ることに努め、地域の公益に寄与する事業基盤づくりに取り組んで参りました。この5年間で目指した中間支援機能を発揮するための人材育成や事業の充実と拡大への取組は、昨年以降コロナ禍による大きな社会情勢の変化のなかで、これまでどおりに進むことの難しさを感じました。まずは、目的に沿って一歩ずつ進むことが重要だと気を引き締めております。今後も役員及び会員の皆様、地域の皆様と共に「With&After コロナ」にふさわしい活動を進めて参ります。

### (1) 市民の公益活動の支援

- ①市民や市民活動団体が地域の課題解決に取り組む公益活動を支援します。  
活動の相談、協働事業のコーディネートやプロデュースを行います。
- ②シニアの終活活動サイト「(仮称)終活画廊」の支援

### (2) 子どもの健全育成事業(令和3年度子どもゆめ基金採択事業)

- ①夏休み！理数に親しむSTEMプログラミング 26.7万円(8月開催予定)
- ②読み聞かせ夢HIROBA2021 35.6万円(9月～12月、全7回)

### (3) 女性、シニア、障がい児者の自立・就労・コミュニティビジネス等の支援

女性やシニア、障がい児者が地域の資源やノウハウを活かし、新たなコミュニティの形成や価値を創造しながら地域社会を豊かにする活動を応援します。

- ①住み慣れた地域で耀こう！障がい児者のふれあい居場所づくり事業(洲崎財団申請中 70万円)
- ②県内および都内など地域を超えて必要な事業パートナーと連携します。

### (4) その他、地域公益に資する事業

JANPIA(一般財団法人 日本民間公益活動連携機構)は「休眠預金等活動法」における新型コロナウイルス対応支援助成の資金分配団体を現在随時募集しており、資格団体としての相談を検討します。

### (5) 会議等の開催

理事会(年4回)等の開催